

経営改善部門

兵庫県南あわじ市 アイ・エス・フーズ株式会社
(代表：酒井 恵司 氏)



- 経営規模：17.5ha（青ネギ 兵庫県7ha、徳島県10.5ha）

(注) 数字は令和元年当時のもの

経営展開のポイント

- ・ 平成26年に法人化した青ネギを専作する農業法人。経営規模は17.5haで周年栽培で4回転の生産を実施し、青ネギに特化した法人としては全国トップクラスの作付面積（70ha）を誇る。兵庫県淡路島と徳島県阿波地域に生産拠点を構え、安定した生産量を確保、全量契約販売に取り組む。
- ・ 両県の生産拠点に加え、香川県、高知県及び愛媛県の5箇所では、契約農家が9ha（作付面積36ha）で青ネギを生産しており、周年出荷や安定した生産量を実現するとともに、災害への備えにもなっている。
また、契約農家に対し1年に4回転できるネギ生産技術の提供により周年で安定集荷出来る体制を強化。
- ・ さらに、全国の青ネギの大規模法人7社と任意組織「青ネギJAPAN」を立ち上げ、情報共有を行うとともに、災害の際に契約集荷先への納品を協力するなどリスク分散と経営の安定化に努めている。
- ・ 農地は主に後継者不在の農家の農地を農地中間管理機構を介し借り入れを行っており、耕作放棄地の発生を未然に防止。
- ・ ほ場は毎年、土壌検査を実施し分析結果を踏まえほ場に合った作り方を研究し作付けしており、パソコンやスマートフォンを使ってほ場や農作業など営農に関する情報を記録・集計できる営農支援ツールを活用し、ほ場管理を実施。
- ・ 南あわじ市にある本社は、主として販売部門を担い、青ネギは約120社の取引先（カット野菜工場）に出荷し利益を拡大。